

2024年2月9日
商 工 中 金
一般財団法人商工総合研究所

2023年度受賞作品決定

～「中小企業研究奨励賞」「中小企業懸賞論文」「中小企業活性化懸賞レポート」～

一般財団法人商工総合研究所は、「中小企業研究奨励賞」「中小企業懸賞論文」「中小企業活性化懸賞レポート」の2023年度の各受賞作品を次のとおり決定しました。

1. 中小企業研究奨励賞

- ・中小企業研究奨励賞は、中小企業に関する優れた図書または定期刊行物に発表された論文を表彰するもので、1976年から実施しており今回が48回目となります。
- ・2023年度は、2022年8月1日から2023年7月31日までに刊行された図書または論文を対象とし、67点の応募がありました。

【経済部門】

□準賞

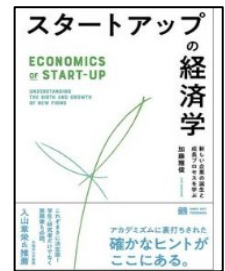
『スタートアップの経済学』

—新しい企業の誕生と成長プロセスを学ぶ

著 者 加藤 雅俊氏

(関西学院大学経済学部教授、同アントレプレナーシップ研究センター長)

出版社 株式会社有斐閣



【経営部門】

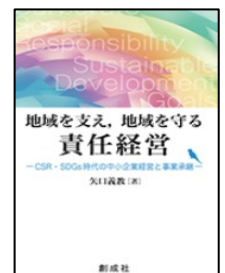
○本賞

『地域を支え、地域を守る責任経営』

—CSR・SDGs時代の中小企業経営と事業承継

著 者 矢口 義教氏 (東北学院大学経営学部教授)

出版社 株式会社創成社



□準賞

『東アジアの家族企業と事業承継』

—その共通性と多様性

著 者 竇 少杰 (立命館大学経営学部講師)

河口 充勇 (帝塚山大学文学部教授)

洪 性奉 (就実大学経営学部講師)

出版社 株式会社文真堂



2. 中小企業懸賞論文

- ・中小企業懸賞論文は、学生・実務家など幅広い層から中小企業の産業・金融に関する論文を、毎年テーマを定めて募集しています。1987年から実施しており、今回が37回目となります。
- ・2023年度は、産業部門のテーマ（「中小企業の新たな国際展開」、「中小企業の事業再構築」に対して35編、金融部門のテーマ（「地域金融のサステイナブルファイナンス」、「経営者保証に依存しない融資の広がりが必要な取り組み」）に対して16編の応募があり、合計応募点数は51編でした。

【産業部門】

○本賞

「中小日本酒メーカーの海外展開
—情報輸出を通じた長期取引関係の実現に向けて—」
濱島 安孝氏、大橋 彩花氏、山邑 孔三朗氏、安藤 可乃氏、上田 蒼氏
以上5名（慶應義塾大学 経済学部3年）

○本賞

「中小企業の新規顧客獲得による事業再構築
—一定性的実証研究によるインクルーシブデザインを活用した
商品開発プロセスモデルの提案—」
宮川 真優氏、北田 ゆずな氏、佐藤 海氏、澤里 彩楓氏、高橋 秀佳氏
以上5名（岩手県立大学 総合政策学部3年）

□準賞

「高度人材を中核に据えた海外展開
—異文化理解マネジメントによる信頼関係醸成一」
和田 茉南花氏、佐野 生莉氏、高馬 一希氏、前田 真宏氏
以上4名（立教大学 経済学部2・3年）

【金融部門】

○本賞

「地域金融機関主体のまちづくりによる持続的な地域社会構築
—ファンドを活用した地域包括的支援スキーム—」
石田 遥菜氏、岩井 優香子氏、岩元 小夜香氏
以上3名（立教大学 経済学部2・3年）

○本賞

「地域金融機関による経営者保証に依存しない融資の実現
—行員・職員の先入観とその改革に着目して—」
星野 瑠実氏、和田 望花氏
以上2名（立教大学 経済学部4年）

□準賞

「サステイナブルファイナンスの利用促進に向けた中小企業と地域金融機関の関係構築
—福岡県内中小企業と地域金融機関への実態調査から—」
平尾 旭氏、石橋 ちひろ氏、角田 友香氏、藤 真乃香氏、平野 彩佳氏
以上5名（西南学院大学 商学部3年）

3. 中小企業活性化懸賞レポート

中小企業活性化懸賞レポートは、中小企業の組織活動や支援活動の現場における体験レポートを募集するもので、1997年度から実施しております。今回が27回目となり、2023年度は10編の応募がありました。

- ◎特賞 「佐賀の異業種11社が連携して挑むカーボンニュートラル
—地球・社会・人にやさしいものづくりの持続可能性を高める—
山口 真知氏（SAGA COLLECTIVE 協同組合 事務局長）
- 本賞 「閉鎖したスキー場の再生のために地域のガイドが連携して協同組合を設立
—地域で連携して事業を行う際に大切なこと—
上野 健太氏（大黒森管理協同組合 理事）
- 本賞 「中小企業の自己変革に向けたプロジェクト伴走型支援
—プロジェクトに並走してプロセスをファシリテートした事例—
青木 博之氏（鳥取商工会議所 経営支援部 部長、中小企業診断士）
- 本賞 「届け、沖縄の底力！
—地域とともに課題に立ち向かった3年を振り返って—
城間 康平氏（独立行政法人中小企業基盤整備機構 沖縄事務所 主任）
高北 健太氏（独立行政法人中小企業基盤整備機構 企画部
イノベーション助成グループ 主任）
安居 貴氏（独立行政法人 中小企業基盤整備機構
販路支援部マッチング支援課 課長代理）
- 本賞 「事業協同組合へのデジタル化支援と支援機関の役割
—防火施工管理ラベル・防災ラベルの申請発給業務のデジタル化支援事例—
渡邊 信氏（神奈川県中小企業団体中央会 組合支援部 主幹）
小野間 明子氏（神奈川県中小企業団体中央会 活性化支援部 主幹）
- 本賞 「奈良県三輪素麺産地の挑戦—産地のあるべき姿の実現に向けた取り組み—
朽本 英範氏（独立行政法人中小企業基盤整備機構 関東本部 企業支援部
支援推進課 参事）
- 本賞 「まちを一つにする食の一大プロジェクト
—プリンのみち三原を全国に 広島みはらプリンでまちおこし—
星野 佑介氏（三原商工会議所 事務局次長兼商工振興課長）

以上